



おおぶけ

URL <http://www.ohbuke.jorne.ed.jp>



教育目標

『つくりだす子』

〒942-0127

上越市頸城区百間町 1134 番地

TEL: 025-530-2018

FAX: 025-530-3920

E-mail ohbuke@jorne.or.jp

お金にまつわるお話

校長 浅野 一清

もうすぐ夏休みが始まります。友達と遊んだり、家族で出かけたり、夏休みにしかできない体験ができる貴重な時期です。しかし、子供たちだけで過ごす自由な時間の増加とともに、この学校でも毎年のように見られるのが「お金」にまつわるトラブルです。

最近では、コンビニや自販機、オンラインゲームなど、子供でも簡単にお金を使える環境が身近にあります。例えば、友達とお菓子を買ったり、ゲームに夢中になって気付けばお小遣いばかりか、保護者のケータイに登録されているクレジットカードから支払ったりすることもあります。友達同士の「おごった、おごられた」「貸した、借りた」といったお金のやり取りが原因で、友人関係や保護者同士の関係も微妙になることも決して少なくありません。

お金は便利で、私たちの生活を豊かにするものの一つですが、同時に「人間関係のトラブルのもとになるもの」でもあります。子供のうちからお金の価値や管理方法、かわり方を学ぶことは、将来の生きる力を育てる大切な一歩です。保護者の皆様には、夏休み前にぜひお子さんと「お金の価値や管理方法」を話し合っていただきたいと思います。例えば、「お金をもって友達と遊びに行かない」「子供だけでお店に入らない」「子供同士でおごり、おごられ、貸し借りをしない」など、約束を明確にしておくことで安心です。

夏休みは、子供たちが自分で考え、判断する力を伸ばす絶好の機会です。お金のトラブルが発生しないように、事前に基準となる家庭のルールを話し合い、子供の考える材料・根拠を明らかにしておきましょう。そして、家庭と学校が協力しながら子供たちのお金の使い方を伝えていきましょう。子供たちにとっても、保護者の皆様にとっても、安心、安全で実りある夏休みになることを心から願っています。

大瀧小:「楽しい夏休みの過ごし方」より 参考に

【子供向け】・子ども同士でのおごりあいやお金の貸し借り、カードの交換はしません。

※ゲームなどで課金したアイテムなどのやり取りも、おごり合いになるので注意！

【保護者向け】⑦ お金の使用について、約束を決めてください。

子どもたちのお金の使用については、保護者の方が十分管理してください。買い食いをしない(ゴミを散らかさない)、おごり合いをしない等のマナーをよくご家庭で話し合ってください。

また、B&G海洋センターに遊びに行く時は、必要な金額のお金だけ持っていくようにしましょう。

